

【医学科】

卒業生進路アンケート 集計結果

2025年度実施分

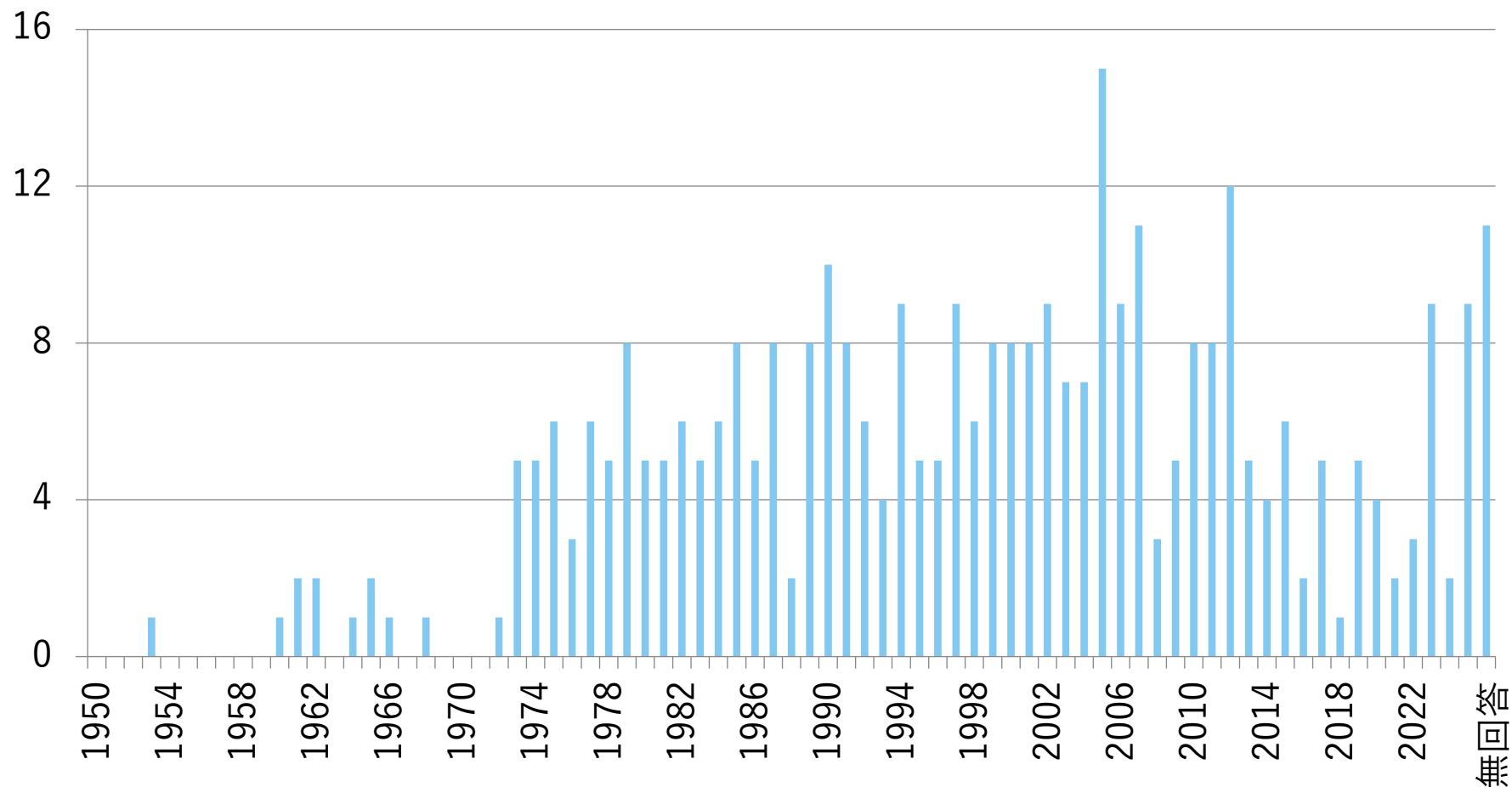
(回答者356名/発送数5544件)

東京科学大学 教育本部 教学評価部門

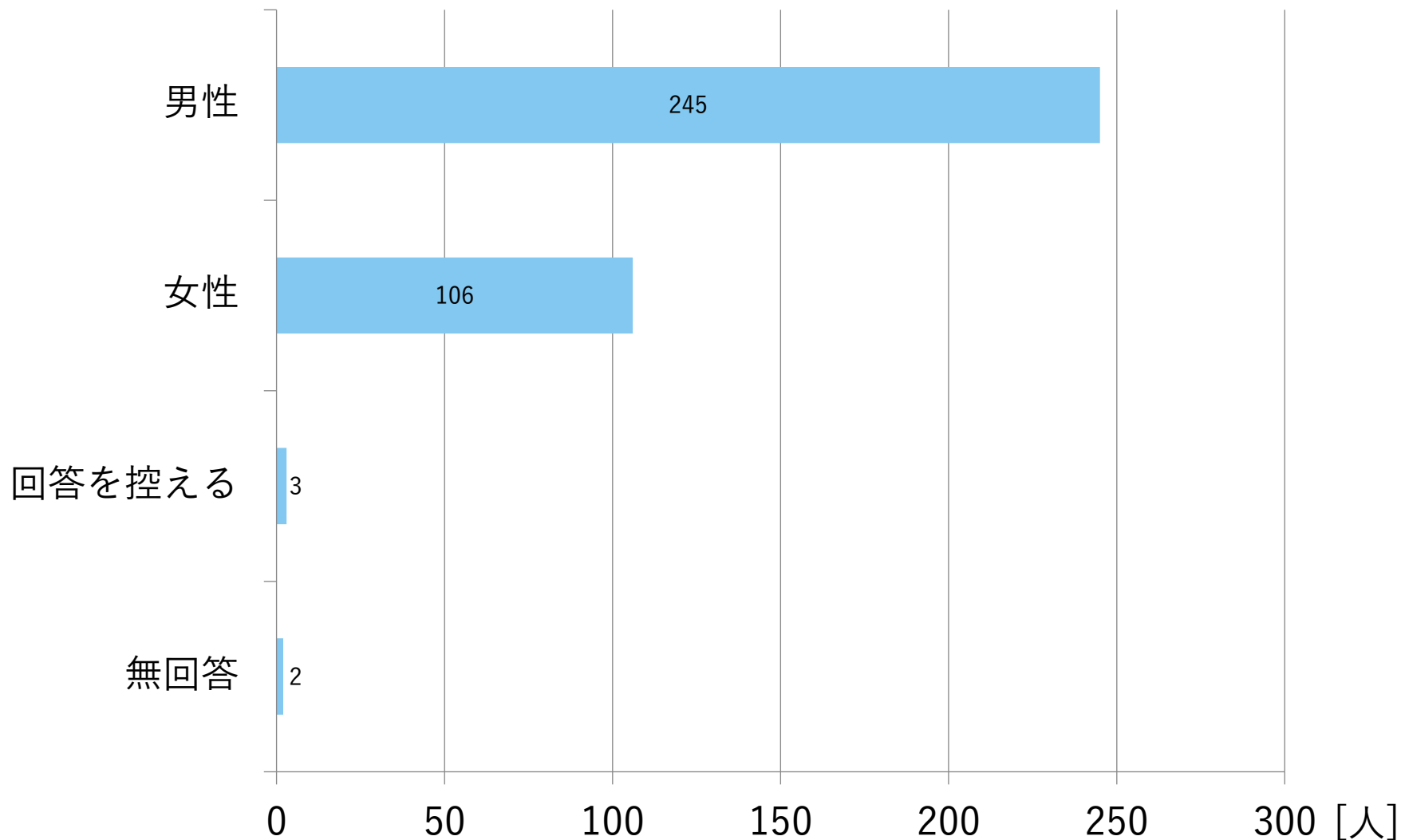
学部卒業年

(例：2025年3月であれば2025)

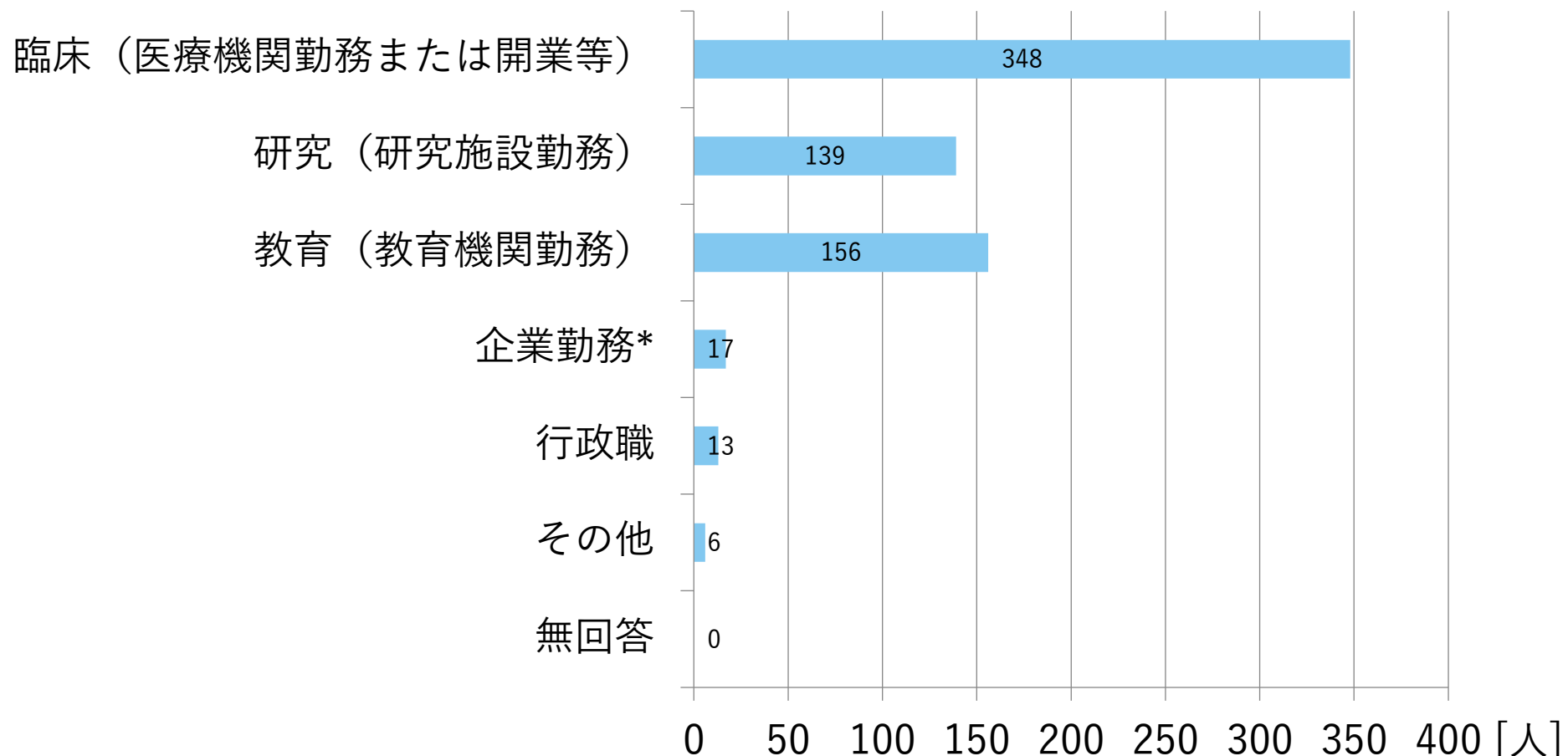
[人]



性別

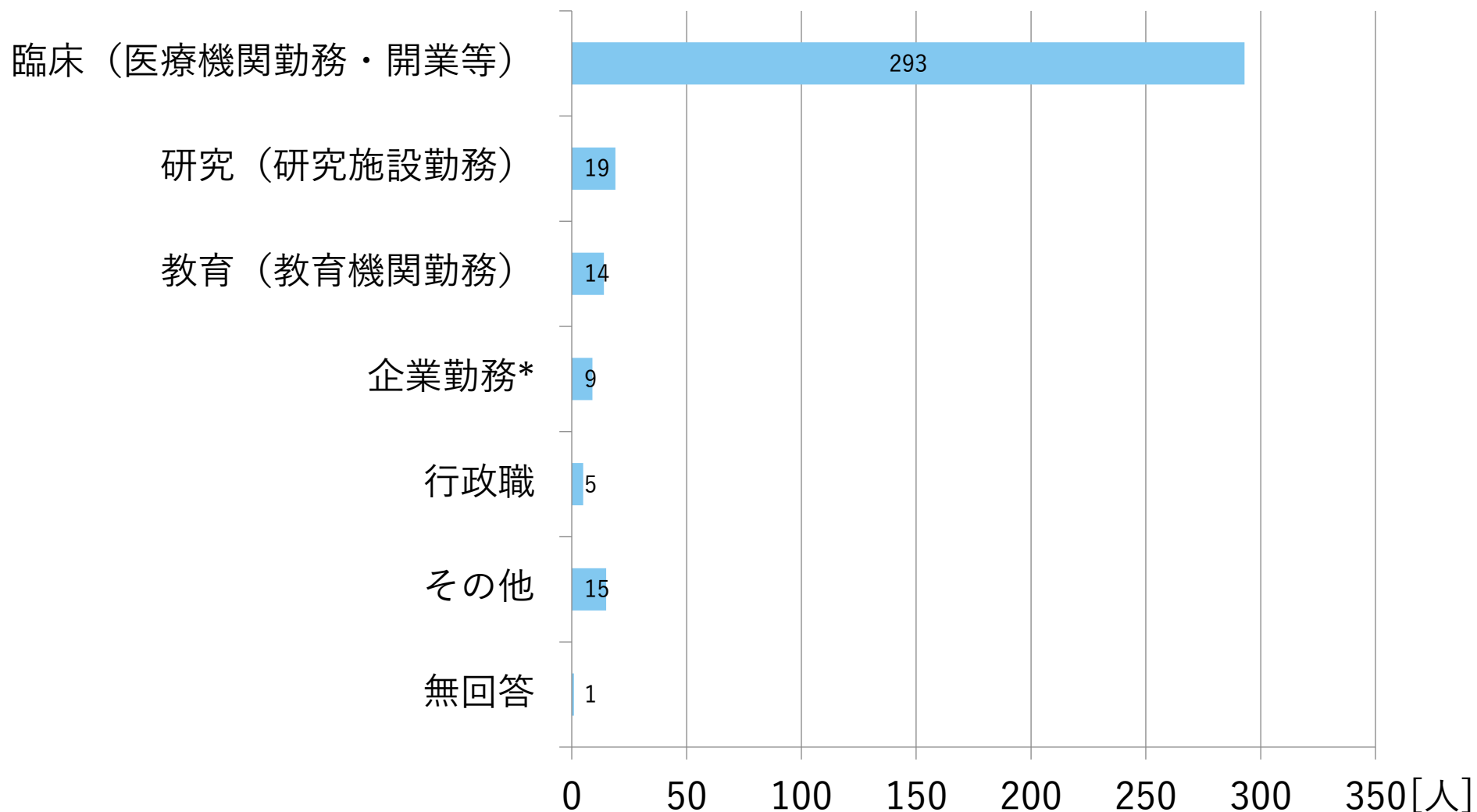


学部卒業以降、携わっていた時期のあるもの全て (複数選択可)



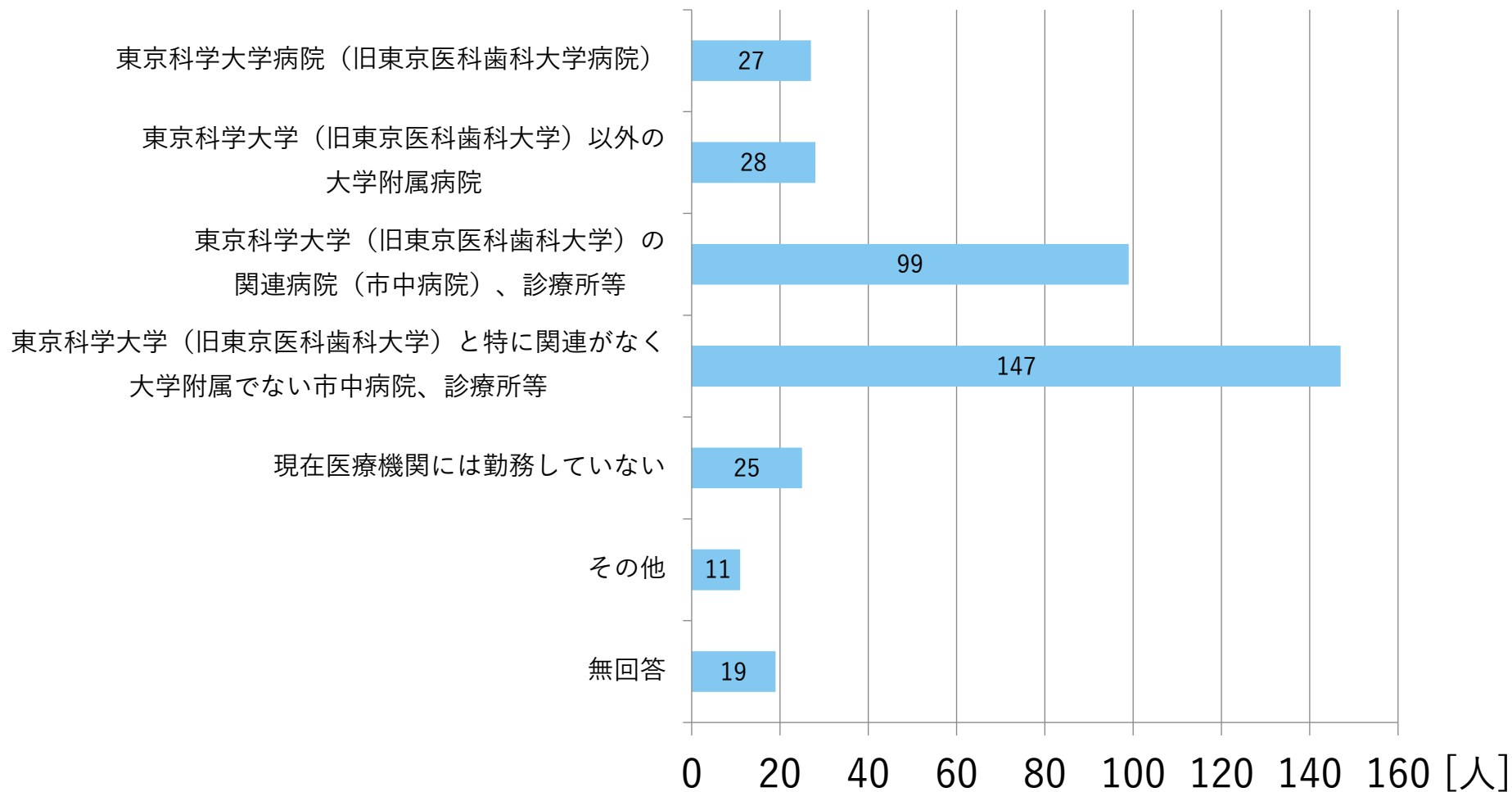
*ただし臨床業務が主の場合は臨床のみを、研究業務が主の場合は研究のみを選択

現在最も携わっていると自分が思うものの一つ

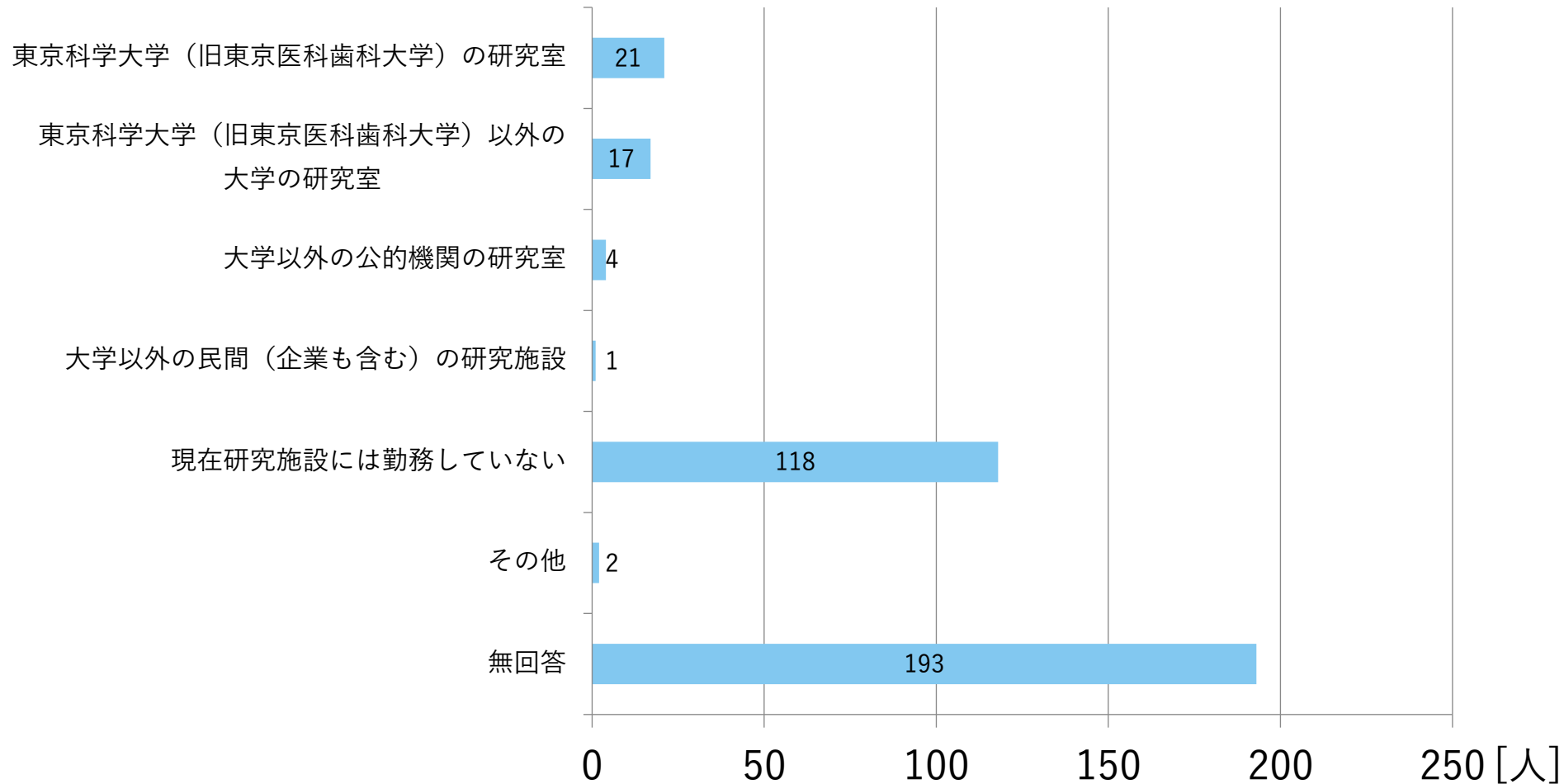


*ただし臨床業務が主の場合は臨床を、研究業務が主の場合は研究を選択

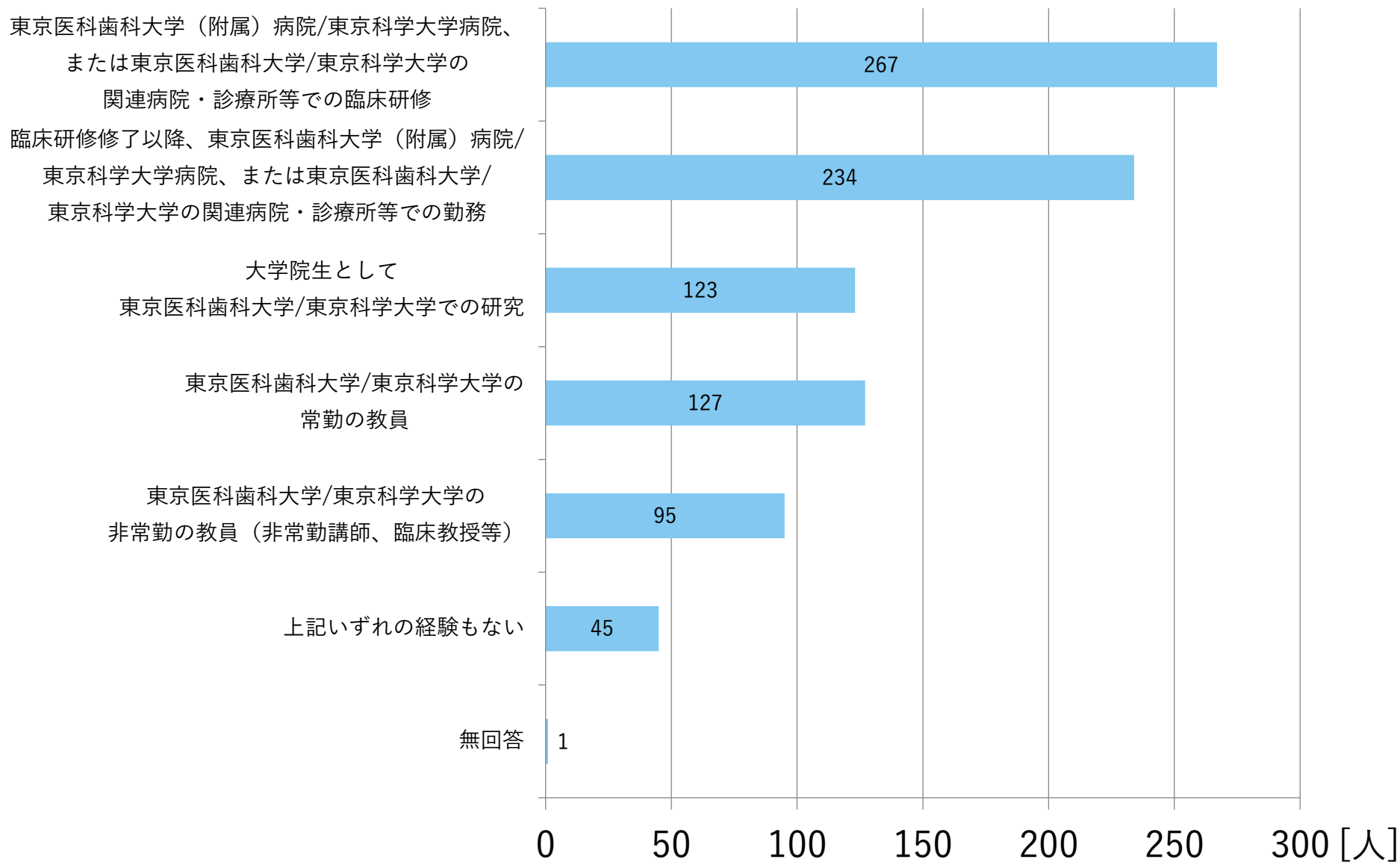
現在医療機関に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うものの一つ



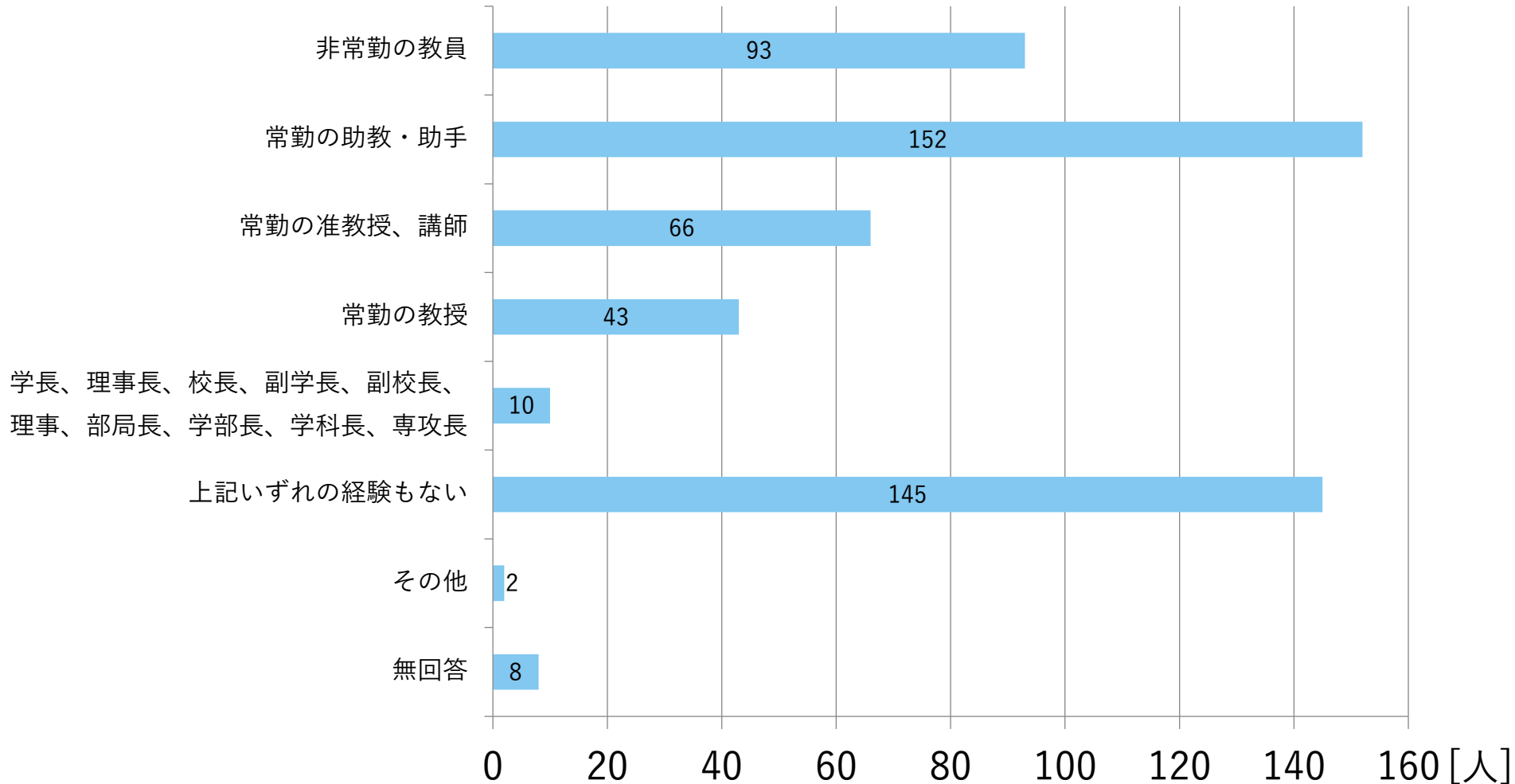
現在研究施設に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うものの一つ



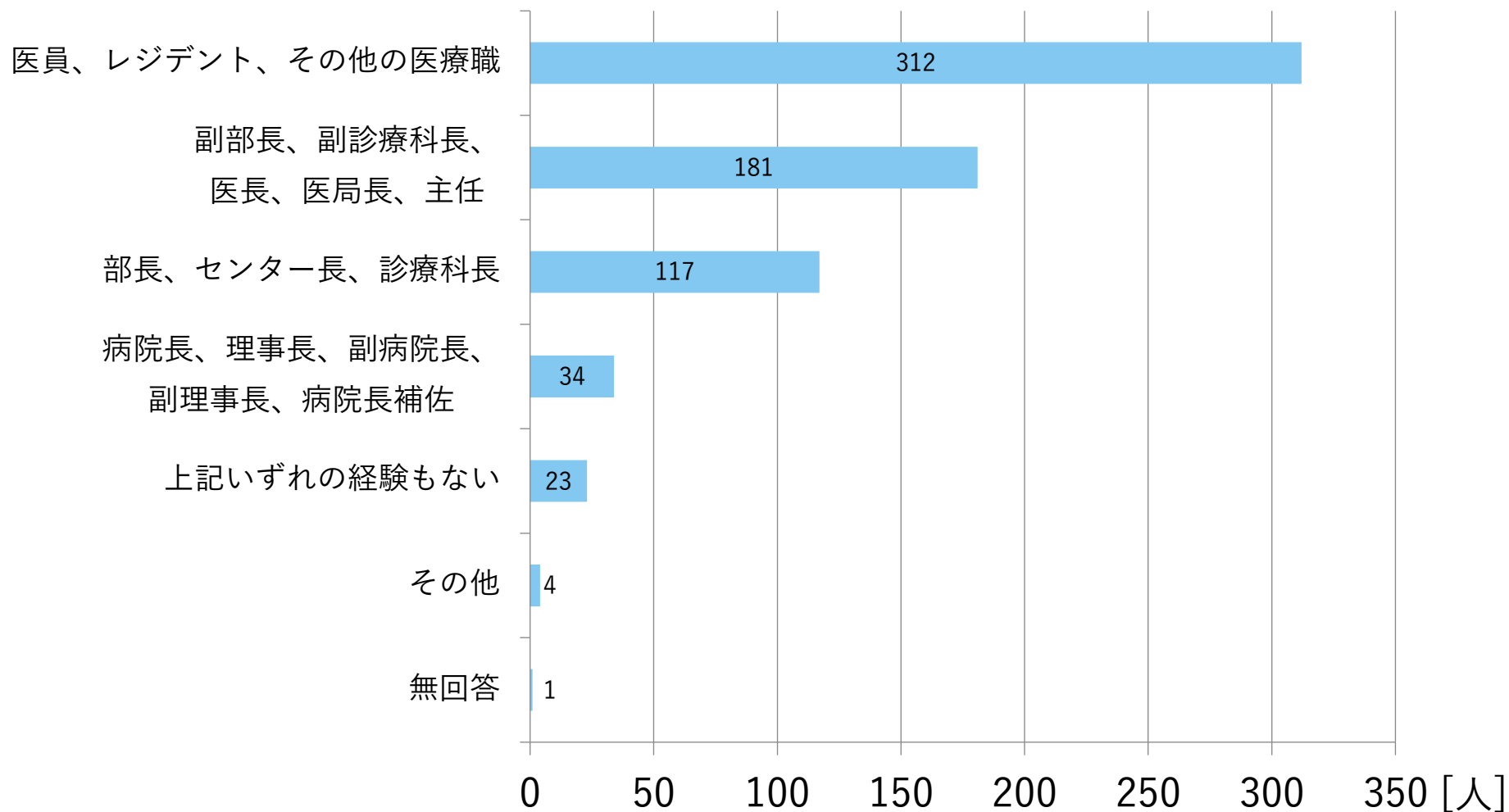
学部卒業以降の東京医科歯科大学/東京科学大学に関連した
在籍経験につき、該当すると思うもの全て（複数選択可）



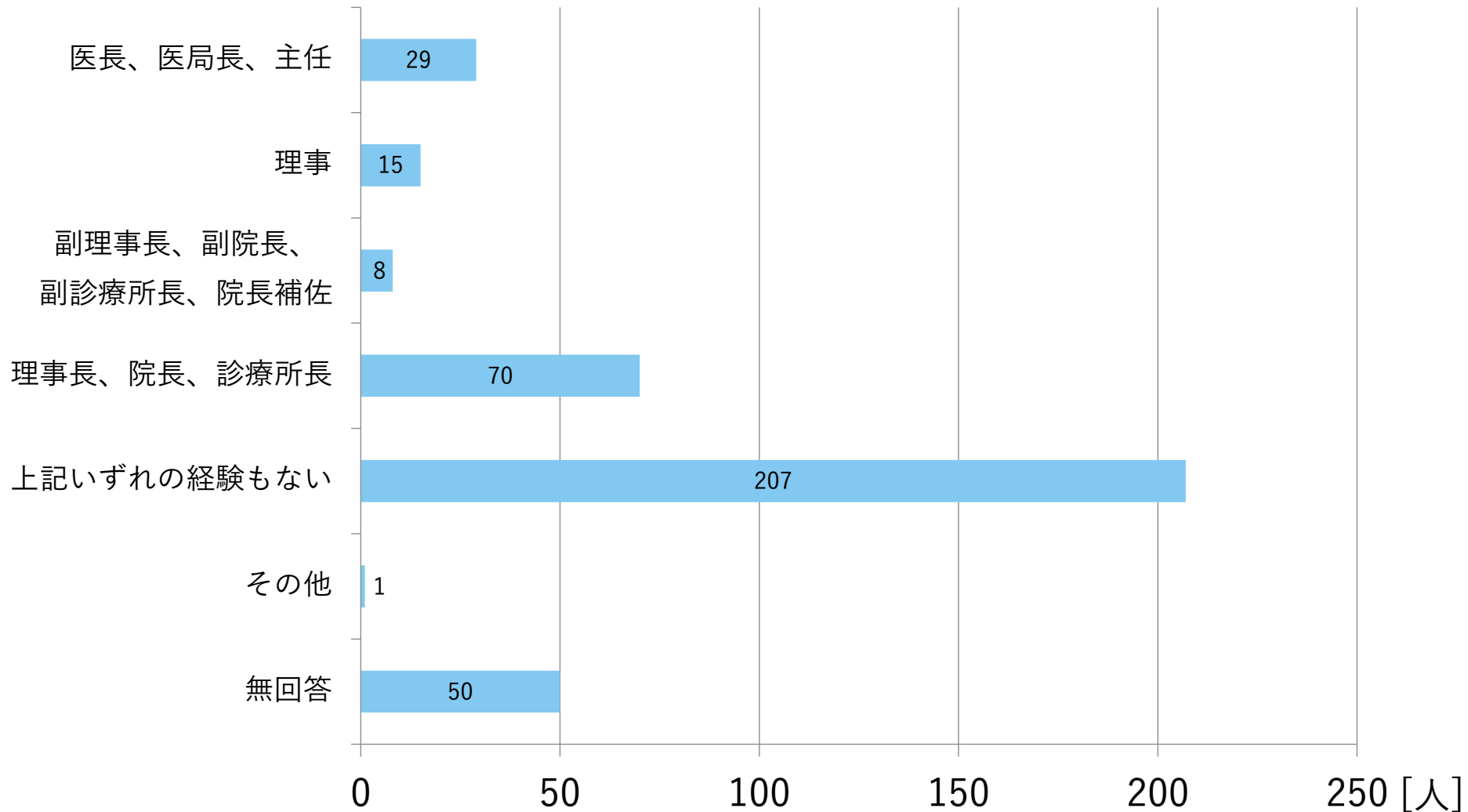
教育や研究機関に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



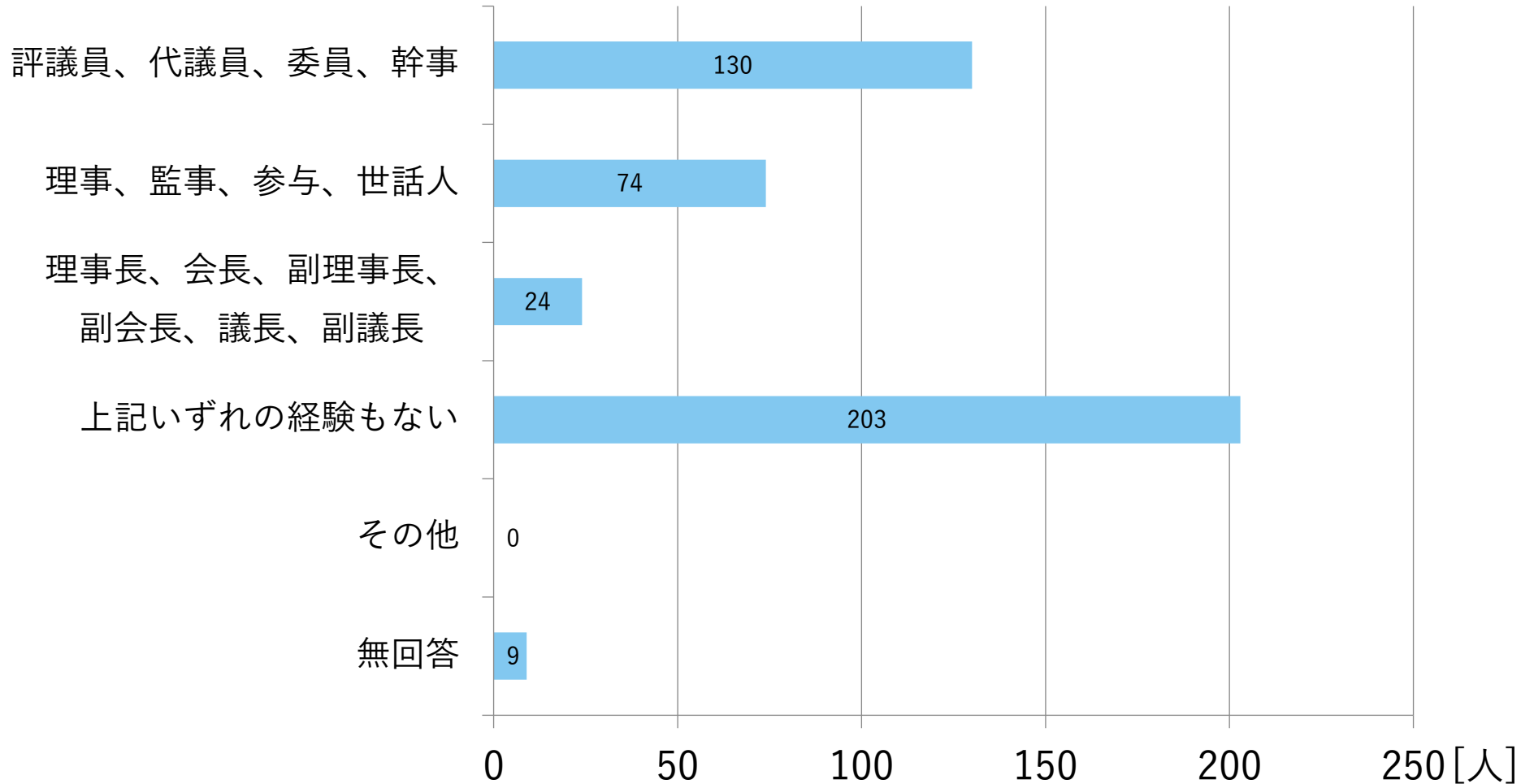
病院に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



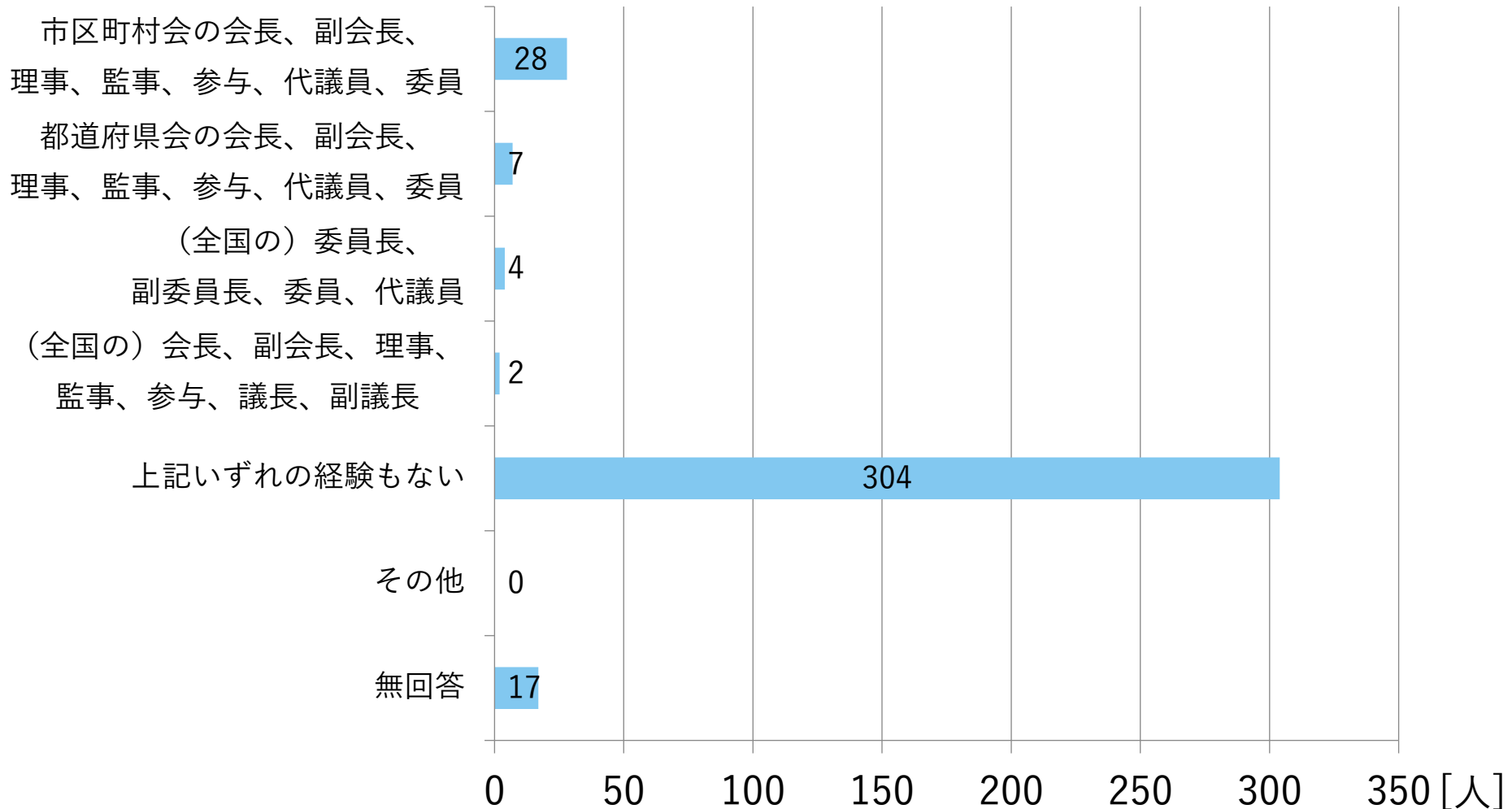
診療所に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



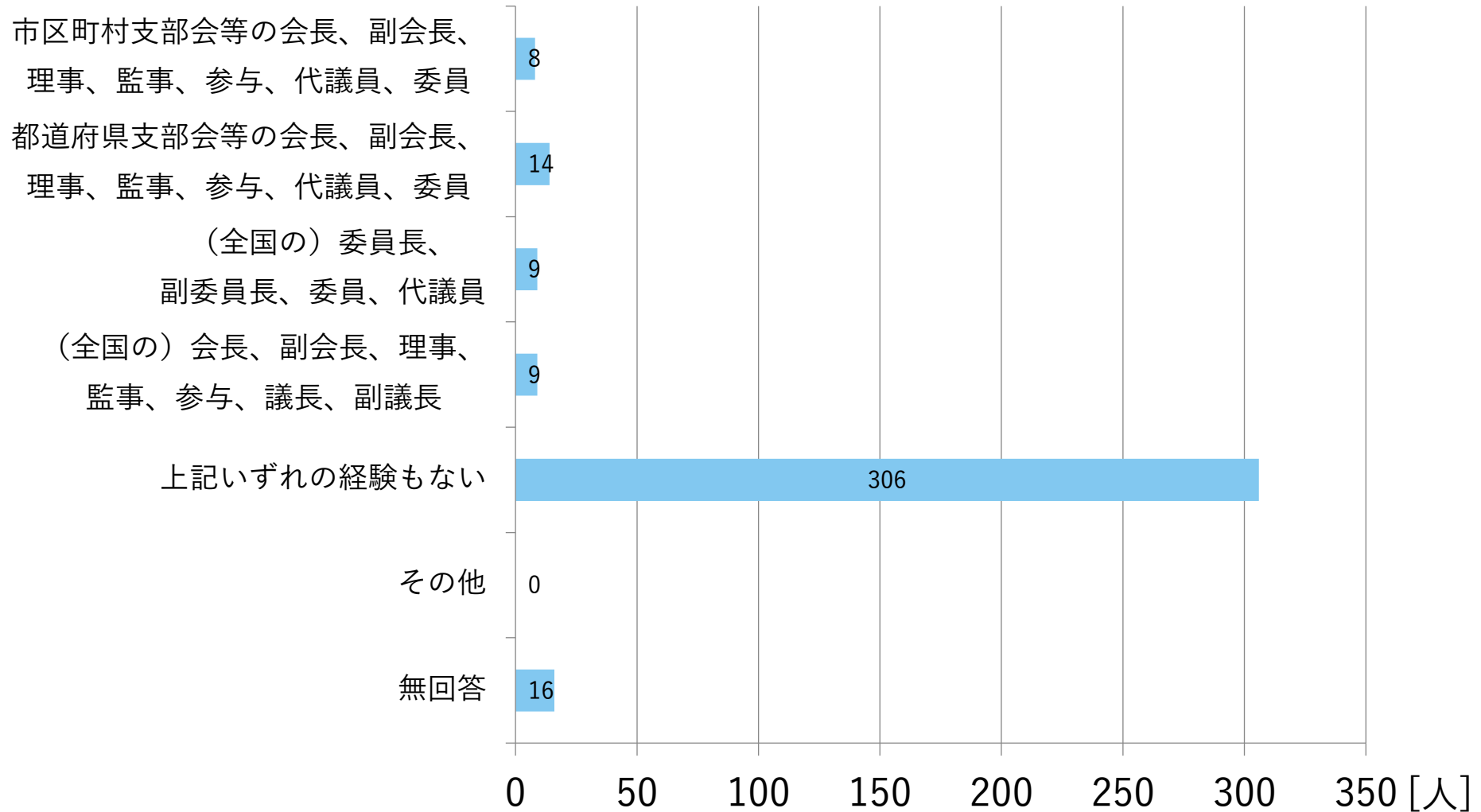
学協会や公益団体等に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



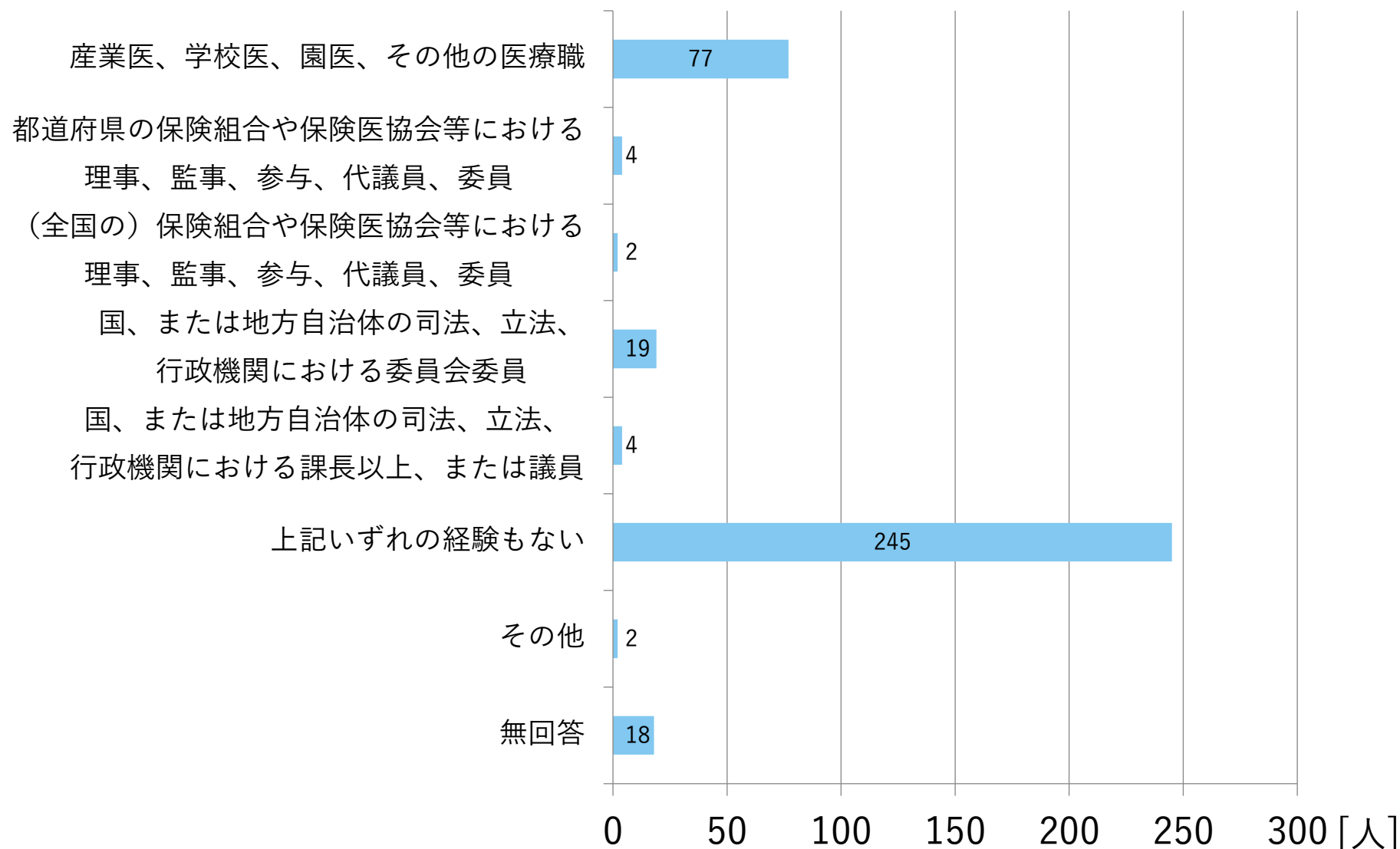
日本医師会や日本医師連盟に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



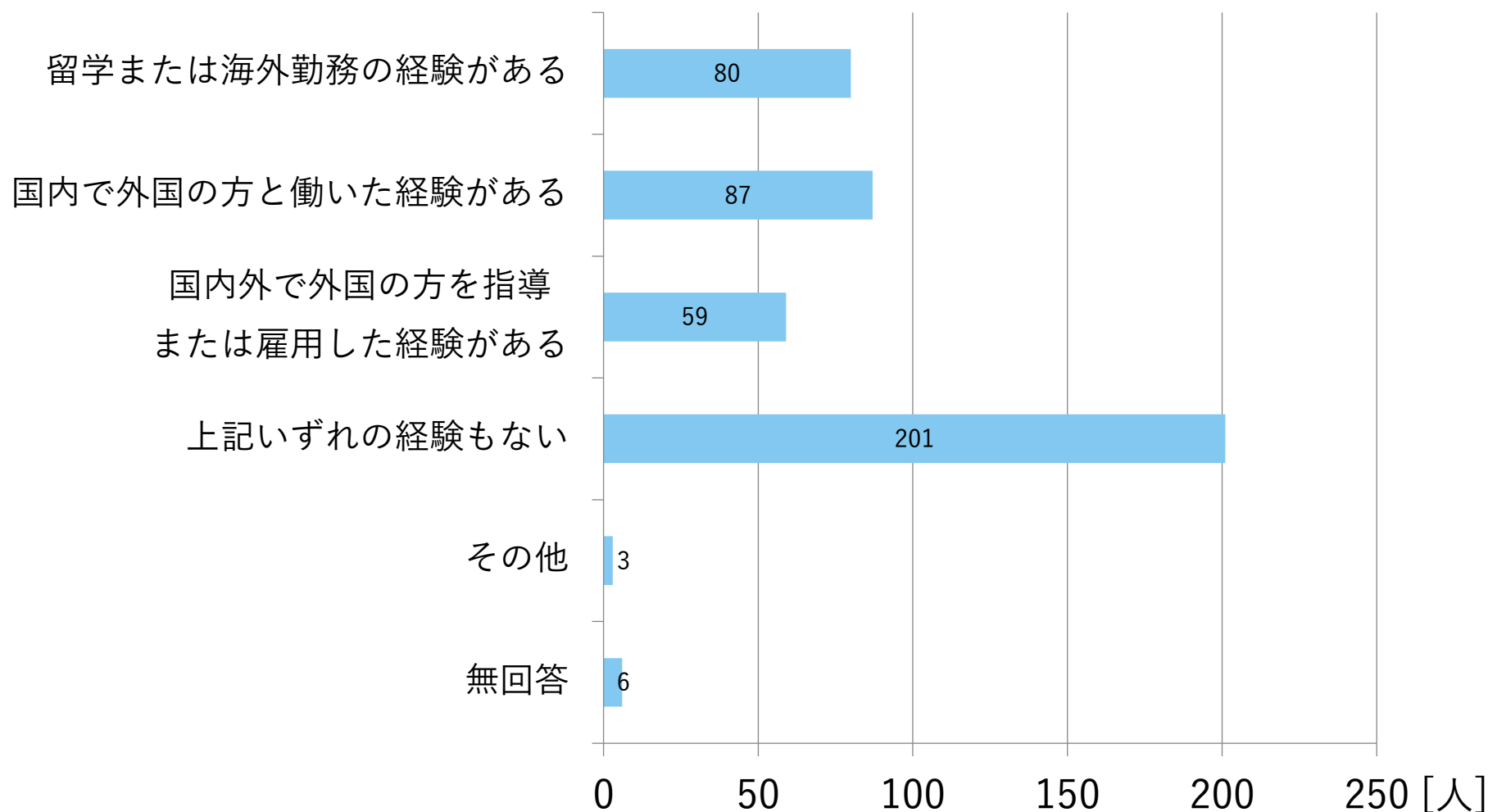
同窓会に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



行政、保健所、保険組合等に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



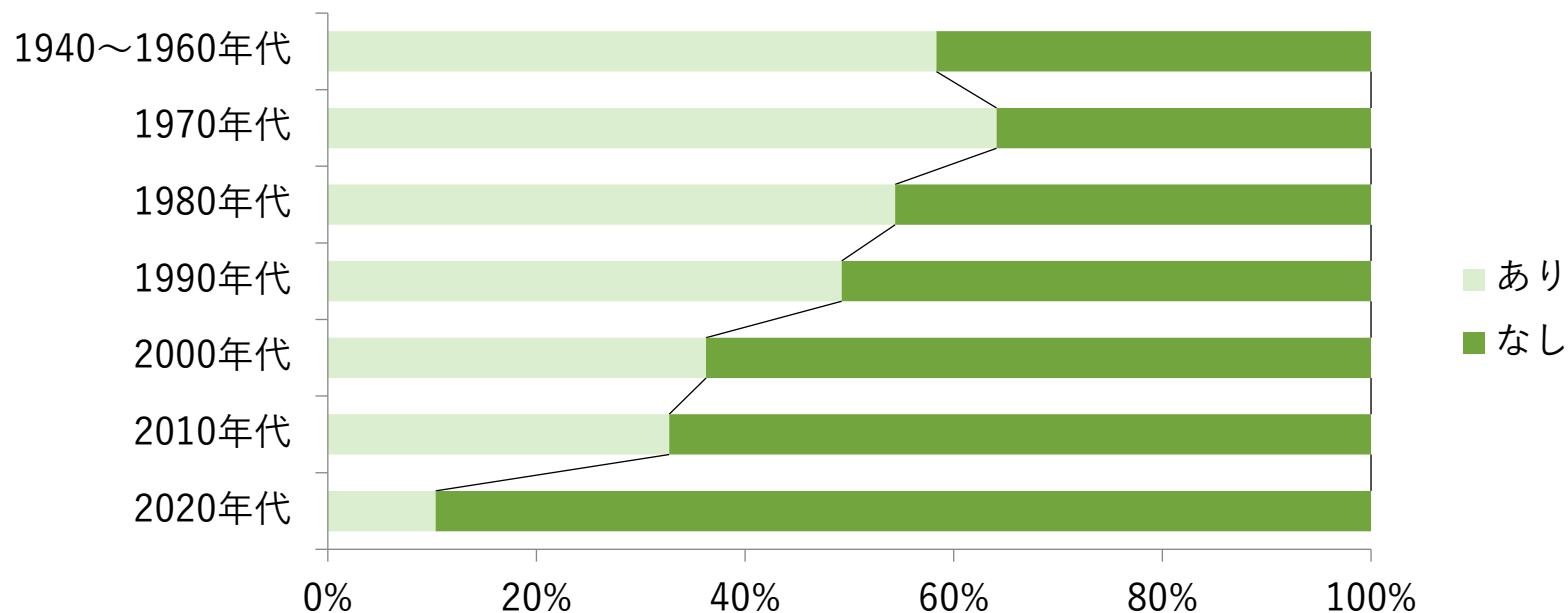
学部卒業以降、国際交流で 経験のあるもの全て（複数選択可）



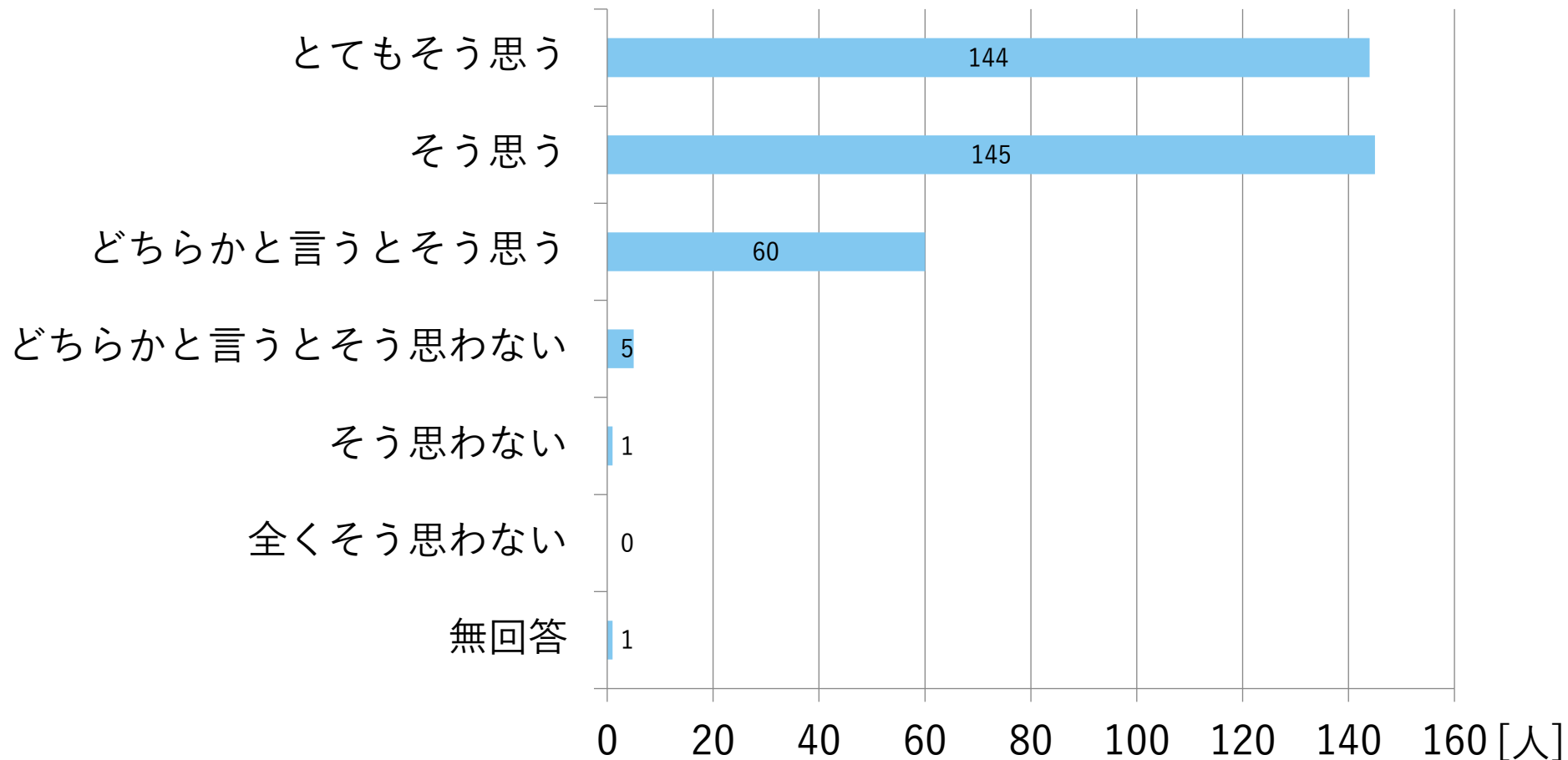
国際交流経験の有無－卒業年代との関係

	あり	なし
1940～1960年代	58% (7人)	42% (5人)
1970年代	64% (25人)	36% (14人)
1980年代	54% (31人)	46% (26人)
1990年代	49% (33人)	51% (34人)
2000年代	36% (29人)	64% (51人)
2010年代	33% (18人)	67% (37人)
2020年代	10% (3人)	90% (26人)
合計	43% (146人)	57% (193人)

(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)



現在までを振り返って、
東京医科歯科大学/東京科学大学の医学部医学科を
卒業して良かったと思いますか

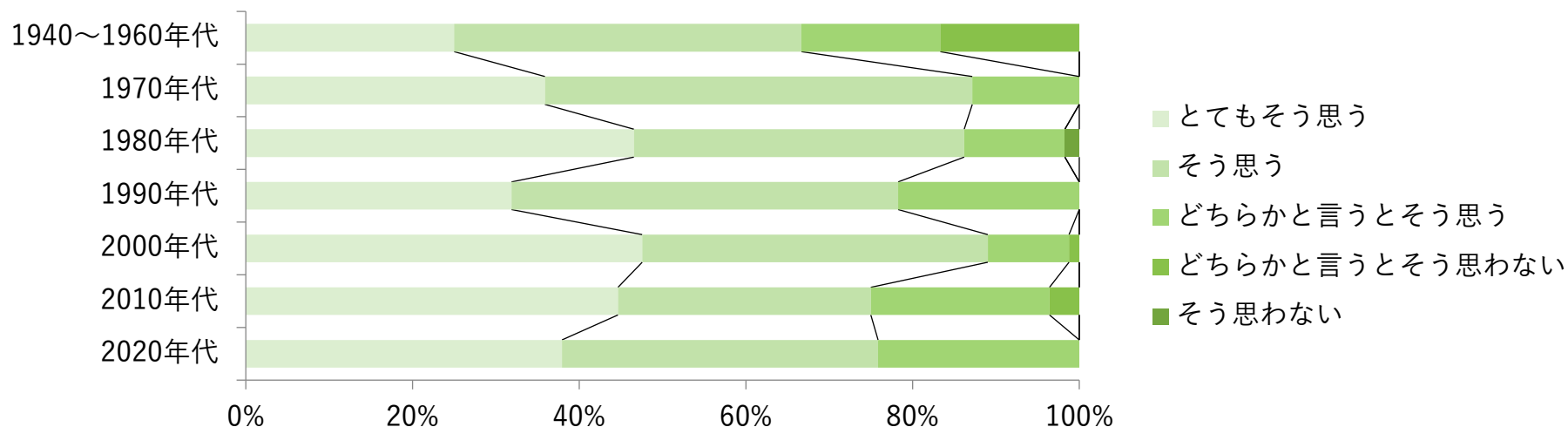


現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の 医学部医学科を卒業して良かったと思うかー卒業年代との関係

	とてもそう思う	そう思う	どちらかと言うと そう思う	どちらかと言うと そう思わない	そう思わない
1940～1960年代	25% (3人)	42% (5人)	17% (2人)	17% (2人)	0% (0人)
1970年代	36% (14人)	51% (20人)	13% (5人)	0% (0人)	0% (0人)
1980年代	47% (27人)	40% (23人)	12% (7人)	0% (0人)	2% (1人)
1990年代	32% (22人)	46% (32人)	22% (15人)	0% (0人)	0% (0人)
2000年代	48% (39人)	41% (34人)	10% (8人)	1% (1人)	0% (0人)
2010年代	45% (25人)	30% (17人)	21% (12人)	4% (2人)	0% (0人)
2020年代	38% (11人)	38% (11人)	24% (7人)	0% (0人)	0% (0人)
合計	41% (141人)	41% (142人)	16% (56人)	1% (5人)	0% (1人)

(全くそう思わない：選択者なし)

(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)



「現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の医学部医学科を卒業して良かったと思うか」について、その回答の理由（抜粋）

- ・ 学生教育が非常に良かった
- ・ 大学の教育が優れていたことに気付く場面が多かったから。
- ・ 学術的にも臨床的にも、高度な教育を与えてもらえたと感じています。
- ・ 在学中、研修ともに教育がしっかりしていると、他大学出身者をみて実感しました
- ・ 医学教育として優れた教育であった、キャリア選択について他大学と比べ自由な雰囲気だったと感じる
- ・ 学部の教育カリキュラムが良かった（特に基礎の講義と臨床実習）。世界をリードする研究室で研究指導を受けることができた。
- ・ アカデミックな思考の習慣が身についた
- ・ 臨床、研究に広く貴重な経験をさせていただきました。感謝しております。
- ・ 学生時代のプロジェクトセメスターと海外臨床実習の経験が、特に貴重なものでした。
- ・ 臨床研修までの8年間は医師養成機関として最高の品質があったと思う。
- ・ 臨床実習がしっかりしていた。研修医に近いことをやっていたので、サマリーの作成など研修医になってからゼロスタートではなくある程度アドバンテージがあった。
- ・ 広い視野の教育を受けられたこと。様々な活躍する同級生、同窓生がいること。
- ・ レベルの高い先生方のご指導を受け、学力の高い仲間と研修、修練が出来たから。
- ・ 素晴らしい（人格的にも医師としてのスキルも）先輩、同僚、後輩に出会えたこと
- ・ 先輩方、同期みな優秀で、さまざまな場所で活躍しているので。
- ・ 優秀で勤勉な同窓生が多く、社会的に見て極めてバランスの取れた優れた医師が多く、信頼が厚い大学であるから。
- ・ 同窓生の臨床および研究のレベルが高い
- ・ 同級生が活躍して刺激を受け、日々の励み・目標になる
- ・ 大学がチャレンジしている姿や同門・同級生が活躍していて誇らしく刺激になる。
- ・ 本学の卒業生であることに誇りを持って仕事に邁進し一層努力することができた。
- ・ 1. 質の高い教育と研究環境、2. 医療人としての倫理観と使命感の醸成、3. 全国から集まる多様なバックグラウンドを持つ仲間との出会い、4. 卒業後の多様なキャリアパス 私自身、大学で培った知識と経験を活かし、現在のキャリアを築くことができています。